

病害虫発生予察情報

9 月月報

平成 28 年 10 月 17 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2016 年 9 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	31.5	2.0	22.9	1.5	26.7	1.8	44.0	76	59.1	121
中旬	25.5	-1.6	20.6	1.3	22.7	-0.1	152.5	176	10.0	24
下旬	26.2	1.6	20.0	3.1	22.6	2.2	70.5	81	15.7	44
平均	27.8	0.7	21.2	2.0	24.0	1.3				
合計							267.0	119	84.8	67

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010 年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上・下旬はかなり高く、中旬は平年並だった。
- ◎ 降 水 量：上旬は少なく、中旬はかなり多く、下旬は平年並だった。
- ◎ 日照時間：上旬は多く、中旬はかなり少なく、下旬は少なかった。

上旬：期間の中頃までは高気圧に覆われて晴れの日が多くなった。期間の終わりは台風第 13 号から変わった低気圧や前線の影響で雨や曇りの日が続いた。

中旬：日本の南岸に前線が停滞し、前線の活動が活発となることもあり、曇りや雨の日が多くなった。20 日は台風第 16 号の影響で大雨となった。

下旬：前線や湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多くなり、特に 22 日は大雨となった。また、期間の後半は南からの湿った空気の影響で、気温が高くなった。

2 作物生育概況

(1) イネ

9 月下旬より収穫が始まった。生育は順調で、作柄も平年並みであった。

(2) 野菜

果菜類：ハウスの抑制トマトの生育はおおむね順調であるが、日照不足の影響で一部の地域で果実の着色が遅れる等の影響がみられた。また、抑制キュウリについても葉色がやや淡い傾向にあった。

葉根菜類：コマツナは日照不足の影響により一部の地域で徒長や病害の被害がみられている。キャベツ、ブロッコリーの生育はやや不良であった。ネギについては軟白部の太りがやや劣る傾向にあった。ニンジンはおおむね順調に経過しているが、ダイコ

ンでは発芽不良や生育が遅れる傾向にあった。
いも類：サトイモの生育はおおむね順調であった。

(3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

ブドウ：‘巨峰’の収穫始及び収穫終は6～8日早かった。

巨峰：収穫始 8月31日（－6日）、収穫終 9月12日（－8日）

ナシ：収穫終は、‘幸水’、‘豊水’、‘稲城’で2～4日早くなった。

幸水：収穫終 8月29日（－2日）

豊水：収穫終 9月12日（－4日）

稲城：収穫終 9月7日（－2日）

(4) 茶樹

9月の生育状況は、ほぼ平年並であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病	< やや多 >	発生はやや多かった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
コブノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナシヒメシンクイ	< 少 >	発生は少なかった。

果樹共通

カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
-------	---------	-------------

(3) 茶樹の病害虫

炭疽病	< やや多 >	発生はやや多かった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

黄化葉巻病	< 並 >	発生は平年並であった。
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ (施設)

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
褐斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
トマトハモグリバエ	< やや少 >	発生は一部の圃場で多かったが、 全体的にはやや少なかった。

ナス

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キャベツ

黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ダイコン

軟腐病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

ネギ

黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ヨトウムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

ニンジン

黒葉枯病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
キアゲハ	< 少 >	発生は少なかった。

サツマイモ

イモキバガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナカジロシタバ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネキリムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(5) 花きの病害虫

シクラメン

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

庭木及び街路樹

チャドクガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
モンクロシャチホコ	< やや多 >	発生はやや多かった。

(7) 島しょの病害虫

新 島：サツマイモでハスモンヨトウの発生が多かった。

三宅島：ダイコンでヨトウムシやバッタ類の発生が目立った。

御蔵島；ダイコンでカブラハバチ、ハクサイ等葉物類でヨトウムシの発生が多かった。

八丈島：キキョウランでハダニ類、ササゲでウラナミシジミ、植木類でクワゴマダラヒトリの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	9 月 13 日	10 月 11 日	0	0
大田市場	9 月 13 日	10 月 11 日	0	0
板橋市場	9 月 13 日	10 月 11 日	0	0
淀橋市場	9 月 13 日	10 月 11 日	0	0
北足立青果市場	9 月 13 日	10 月 11 日	0	0
青梅青果市場	9 月 5 日	10 月 6 日	0	0
八王子北野市場	9 月 5 日	10 月 6 日	0	0
多摩ニュータウン市場	9 月 5 日	10 月 6 日	0	0
国立市場	9 月 5 日	10 月 6 日	0	0
東久留米市場	9 月 5 日	10 月 6 日	0	0

病害虫防除所ホームページ

(下記アドレスに移転しました。)

[http://www.sangyo-
rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/](http://www.sangyo-
rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/)

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。